

プレスリリース
報道関係者各位

2025年9月8日
日本リミニストリート株式会社

Rimini Street[®]

100社以上の企業がVMware向けの優先サポートソリューションとしてリミニストリートを選択

世界中のクライアントが、Rimini Support[™] for VMware によって提供されるプレミアムサポート、独自のハイパーバイザーセキュリティ、および永続ライセンス延命のメリットを享受しています。

(米国ラスベガス — 2025年9月9日) - エンタープライズソフトウェアのサポート、イノベーションソリューションをエンドツーエンドで提供するグローバル企業であり、Oracle、SAP、VMware ソフトウェアに対する第三者保守サービスの主要なプロバイダーである [Rimini Street, Inc.](#) (Nasdaq: RMNI)は、このたび、新たな顧客マイルストーンとして、VMware 関連の契約数が100件を突破したことを発表しました。

世界有数のグローバル企業のCIOたちに、永続ライセンスにおけるVMware サポートパートナーとして選ばれたRimini Support[™] for VMware は、VMware への投資を保護し、その価値を最大化するための、実績ある強力なソリューションとして市場をリードし続けています。リミニストリートと提携し、さらにプレミアムサポート、独自のセキュリティサービス、専門的なガイダンスの恩恵を受けることによって、クライアントはIT 運用コストの削減、優先チケットの迅速かつ完全な解決、そしてハイパーバイザー戦略における意思決定のための自由・柔軟性・時間の確保を実現しています。

ブラジルの再生可能エネルギーサービスプロバイダー、Lwart Soluções Ambientais のIT およびサプライ部門責任者である、Jefferson Andriotti 氏は、次のように語ります。「当社はすでにSAP アプリケーションのサポートでリミニストリートを利用していたため、VMware のサポートを導入することも自然な流れでした。私たちは、Broadcom の新たなライセンス費用を支払うか、リミニストリートのVMware サポートを利用するかという二つの選択肢に直面しましたが、理にかなっている後者を選びました。IT チームはすでにリミニストリートに慣れ親しんでおり、同じ高品質なサービスを期待しつつ、スムーズにVMware サポートへと移行することができました。」

すでにOracle、SAP、Salesforce、その他多くの製品でRimini Support を利用している企業では、Rimini Support[™] for VMware の導入により、コスト削減と業務効率の向上において、相乗効果が生まれています。

Rimini Support™ソリューション担当 SVP の Rodney Kenyon は、次のように語ります。「VMware の永続ライセンスユーザーが、今後の進むべき道について不確実性を感じていることは理解しています。私たちリミニストリートは、VMware クライアントが安全を維持し、卓越したサポートを受けながら、すべての選択肢をじっくり検討できる時間と余裕を得られるよう支援しています。クライアントは、VMware への投資が今後も長年にわたり安定して運用されるという安心感を持って、意思決定に臨むことができます。」

Rimini Protect™ Advanced Hypervisor Security (AHS) が安心を提供

ハイパーバイザーに対する攻撃は、特に深刻な被害をもたらす可能性があり、1 回の侵害でホストされているすべての仮想マシンに影響が及ぶおそれがあります。Rimini Support™ for VMware のクライアントは、Vali Cyber®搭載の [Rimini Protect™ Advanced Hypervisor Security \(AHS\)](#) を利用できます。これは、ゼロデイ攻撃に対応した排他的かつ統合型のプロアクティブな保護機能であり、マルウェアやランサムウェア、その他の脅威をリアルタイムで検知・阻止します。オペレーティングシステムやコードの変更は一切不要です。

Rimini Protect™ソリューションおよび Rimini Watch™ソリューションの CISO、SVP 兼 GM である Gabe Dimeglio は、次のように語ります。「ゼロデイ脆弱性が悪用されているというニュースで朝を迎えるのは、誰にとっても気持ちのいいものではありません。なぜならセキュリティチームが対策に追われることになるからです。Rimini Protect™ Advanced Hypervisor Security は、業界初のハイパーバイザー専用に設計されたセキュリティソリューションであり、脅威が問題化する前に無力化します。ダウンタイムも、業務への影響もなく、ベンダーからのパッチに頼る必要もありません。これこそ VMware ライセンスユーザーが、自社の重要なシステムを保護・サポートするためにリミニストリートを選ぶ理由の一つです。」

米国の光ファイバーインターネットおよびデータ輸送プロバイダーである Bluebird Fiber の IT 運用・セキュリティマネージャーである Dana Howard 氏は、次のように語ります。「リミニストリアートのクライアントとして、Rimini Protect™ Advanced Hypervisor Security が VMware ハイパーバイザー環境に対して提供する、先を見据えたセキュリティ対策と包括的な保護に感謝しています。リミニストリアートのセキュリティチームは本当に素晴らしく、真の専門家です。彼らのサポートによって、私たちの VMware の運用はスムーズかつ意義あるものとなりました。これからどんな成果を上げられるか、とても楽しみにしています。」

リミニストリートが提供する比類のない VMware サポート、セキュリティ、アドバイザリーサービスが、どのようにして貴社の VMware 戦略をより強力で柔軟なものにし、成功へ導くかについて、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

リミニストリートについて

ラッセル 2000® カンパニーであるリミニストリート (Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI)) は、エンドツーエンドのエンタープライズソフトウェアサポート、イノベーションソリューションのグローバルプロバイダーであり、Oracle、SAP、VMware のソフトウェア製品に対する第三者保守サービスにおいて業界をリードする企業でもあります。リミニストリートは、エンタープライズアプリケーション、データベース、テクノロジーソフトウェアの実行、管理、サポート、カスタマイズ、設定、接続、保護、監視、最適化を行う統合ソリューションの包括的なポートフォリオを提供しています。Fortune Global 100、Fortune 500、中堅企業、公共機関、政府系組織などの数千件の顧客が、リミニストリートを、業務遂行に必要な不可欠な、信頼できる実績あるエンタープライズソフトウェアソリューションプロバイダーとして採用し、その結果、より優れた運用成果を達成し、数十億ドルのコスト削減を実現し、AI やその他のイノベーション投資に資金を振り向けています。

詳細は、<https://www.riministreet.com> をご覧ください。また X、Facebook、Instagram、LinkedIn でのフォローもお待ちしております。

将来予想に関する記述

本書に含まれる一部の記述は、歴史的事実ではなく、米国の 1995 年私募証券訴訟改革法のセーフハーバー規定における将来予想に関する記述に該当します。将来予想に関する記述は、一般に、「予測する」、「想定する」、「信じる」、「続ける」、「可能性がある」、「現時点では」、「推定する」、「期待する」、「見込む」、「将来」、「意図する」、「場合がある」、「かもしれない」、「見通し」、「計画する」、「起こり得る」、「目標とする」、「あり得る」、「予想する」、「推定する」、「思われる」、「求める」、「はずである」、「予定する」、「だろう」などの単語やフレーズまたは表現が使用されています。これらの将来予想に関する記述は、将来の出来事、将来の機会、世界的な拡大およびその他の成長構想に関する取り組み、ならびにかかる構想に対する当社の投資に関する当社の期待に関する記述を含みますが、これらに限定されるものではありません。これらの記述は、様々な仮定および経営陣の現在の予想に基づくものであり、実際の業績を予測するものではなく、また、歴史的事実を記述するものでもありません。これらの記述は、リミニストリアートの事業に関する多くのリスクおよび不確実性の影響を受け、実際の結果は大きく異なる可能性があります。これらのリスクおよび不確実性には、次のもの（但し、これらに限定されません。）が挙げられます：係属中の訴訟または新たな訴訟（未決の上訴申立の処分および新たな請求を含みます。）の防御における不利な展開およびこれに関連するコスト。リミニ II 訴訟に関連した裁判所の差止命令に従うために負担する費用ならびにこれらの努力が将来の期間の収益およびコストに対して与える影響。景気後退傾向を含むマクロ経済傾向の影響、地政学的緊張の高まりおよび外貨為替の変動などを含むリミニストリアートの事業環境の変化、ならびにリミニストリアートが事業を行う業界やリミニストリアートの顧客が事業を行う業界に影響を与える金融、経済、規制、政治面の一般的な状況。エンタープライズソフトウェア管理およびサポートの環境の進化、ならびに市場の認識を高めることで顧客を惹きつけ保持し、顧客基盤へさらに浸透する能力。ソフトウェアサポートサービス業界における厳しい競争および当社の価格モデルに関する方針。新製品、パートナーシップ、アライアンスプログラム（ServiceNow との提携を含むがこれ

に限定されない) に関する当社の期待。収益を拡大する能力、収益を正確に予測する能力、現在の収益予想および製品拡大を踏まえたコスト管理の取り組みの結果。前年度および当年度における人員削減による影響と、それに伴う組織再編費用。当社の獲得可能な最大市場規模の推定、および他のプロバイダーを使用した場合の顧客の節約額の予想。当社の販売サイクルにおける時期の変動。顧客維持率に関連するリスク（顧客維持率を正確に予測する能力を含みます。）。当社経営陣の1人または複数のメンバーの終任。有能な追加の人材を惹きつけて保持する当社の能力。当社の事業計画、将来の成長能力、収益性を達成し維持する能力。オラクル PeopleSoft 製品向けのサービス提供を終了する計画。当社の株価の変動性とそれに伴う証券取引所の上場要件の遵守。有利な条件で株式またはデットファイナンスによる資金調達を行う必要性および能力、ならびに当社の成長戦略への投資の増加に資するために事業からキャッシュフローを生み出す能力。グローバルオペレーションに関するリスク。当社のITシステムに対する不正アクセスおよびその他のサイバーセキュリティ上の脅威を防ぐ能力。当社が使用する可能性のある、または当社の第三者ベンダーおよびサービスプロバイダーが使用する可能性のある生成型人工知能（AI）技術に関連する欠陥。当社の従業員および顧客の機密情報を保護し、プライバシー規制を遵守する当社の能力。財務報告に係る有効な内部統制システムを維持する当社の能力。当社のブランドおよび知的財産を維持、保護および強化する能力。税法の改正を含む各法令の改正や当社の税務ポジションに対する不利な結果、関税コスト（米国政府が課した新たなまたは増額された関税および影響を受ける国々による報復的貿易措置の可能性を踏まえた関税救済措置や関税軽減能力を含む）。当社による適切な税務引当金の計上不足。当社の繰越欠損金からの利益実現能力。環境、社会、ガバナンスに関する事項が当社の評判や事業に与えるあらゆる負の影響、および当社の事業がそのような事項に関する報告から追加のコストやリスクにさらされること。米国政府および国際政府との良好な関係を維持し、政府関係機関との新規契約を獲得する能力。当社の信用枠の継続的な債務返済義務および当社の事業に関する財務・業務上のコベナントならびに関連金利リスク。当社の流動性要件を満たすための現金および現金同等物の充足度。当社の株式買戻プログラムに基づく買戻の量および時期（もしあれば）ならびにかかるプログラムを通じて株主価値を高める当社の能力。リミストリート持分証券の長期価値に対する不確実性。当社または当社の顧客の事業を阻害する大惨事。2025年5月1日に提出されたリミストリートのForm 10-Qによる四半期報告書において「リスク要因」という見出しで説明され、リミストリートの将来のForm 10-Kによる年次報告書、Form 10-Qによる四半期報告書、Form 8-Kによる臨時報告書、およびリミストリートの米国証券取引委員会へのその他の提出物によって随時更新されるもの。また、将来予想に関する記述は、本書の日付時点における、将来の事象および見解に関するリミストリートの期待、計画または予測を述べたものです。リミストリートは、その後の事象および展開により、リミストリートの評価が変化することを予想しています。しかしながら、リミストリートは、将来のある時点で、これらの将来予想に関する記述を更新することを選択する可能性があります。リミストリートは、法令により要求される場合を除き、そのような更新を行う義務を負うことを明確に否認します。これらの将来予想に関する記述は、本書の日付以降のいかなる時点においても、リミストリートの評価を表すものとして依拠されるべきではありません。

© 2025 Rimini Street, Inc. All rights reserved. 本書の著作権はリミニストリートに帰属します。「Rimini Street」は、米国およびその他の国における Rimini Street, Inc.の登録商標です。Rimini Street、Rimini Street ロゴ、およびその組み合わせ、その他 TM の付いたマークは、Rimini Street, Inc.の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産権を構成するものであり、別段の記載がない限り、Rimini Street は、これらの商標権者または本書に記載されているその他の企業との提携や協力関係にあるものでもなく、またそれらを支持しているものでもありません。